

# 先輩インタビュー

清水 友紀  
スイミングインストラクター  
入社：9年目



## なぜイナホスポーツ入社を決めたのか？

幼い頃の私は、一日中公園を駆け回る程の活発な子供ではありましたが、体調を崩すと入院してしまう小児喘息をもっていました。医者のお勧めで水泳を始めた私は水泳の楽しさにのめり込み、13年間泳ぎ続ける日々を送りました。水泳を通し、目標のために努力を積み重ねる事や、諦めずに挑み続ける大切さを学びました。また、周りとの切磋琢磨しながら自分自身の成長に繋がり、豊かな人間性を学んだと思います。

多くの方々にたくさんのことを教えて頂き、その事を次の世代の人に伝えたいと思いました。一つひとつの出会いを大切に、幅広い世代の方々と、水泳を通して関わり続けたいと思ったこと、また一緒に働く方々にとっても役に立てる存在になりたいと思いました。そのため、「恩返しをしたい」という強い思いがあり入社を決めました。

## 仕事のやりがいはなんですか？

1番やりがいを感じることは、会員の皆様の笑顔を間近で見られることです。また、出来なかったことが出来るようになる喜びや、嬉しい言葉を直接お声がけしていただきます。

会員の皆様からパワーと元気をもらい、毎日の活力になっています。この仕事を通して、充実した毎日を過ごしています。

## 今後の目標や夢はなんでしょう？

大学時代はライフセーバーをしていました。

海やプールで水辺の事故を防ぐために、小さなイレギュラーを見逃さず、観察力と判断力を身につけ、人の命を守る活動をしました。

活動を通して、人生の道を切り拓く力を身につけたと思います。事故を起こさないためにも、視野を広く、瞬時に判断できるようにしていきたいです。一人でも多くの方々に水泳の楽しさを知っていただき、笑顔で通っていただけるように心掛けていきたいです。

通ってくださった会員の皆様が、通ってよかったと思えるスクールにすることが夢です。